農地等の利用状況報告書

　　年　　月　　日

　　鳴門市農業委員会会長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 住所

氏名

電話番号

事業年度　　自　令和　　年　　月　　日

至　令和　　年　　月　　日

　農地法第６条の２第１項により次のとおり報告します。

１　農地中間管理事業の推進に関する法律第１８条第５項第３号に規定する者等の氏名等

（法人の場合は、名称及び代表者の氏名、事務所の所在地）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  氏　　名 |  住　　　　　所 |
|  |  |

２　報告に係る土地の所在等

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 所在・地番 | 地　　目 | 面積(㎡) | 作物の種類別作付面積(又は栽培面積) | 生産数量 | 反収 | 備 考 |
|  登記簿 |  現況 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |

３　農地中間管理事業の推進に関する法律第１８条第５項第３号に規定する者が行う耕作又は養畜の事業がその農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼしている影響

|  |
| --- |
|  |

４　地域の農業における他の農業者との役割分担の状況

|  |
| --- |
|  |

５　農業に常時従事する役員の状況（個人である場合は記載不要）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 常時従事者の役職名 | 氏名 | 耕作又は養畜の事業の年間従事日数 |  |
|  |  |  |

６　その他参考となるべき事項

|  |
| --- |
|  |

（添付資料）

法人の場合は定款又は寄付行為の写し

（記載要領）

１ 不要の文字は抹消してください。

２ 記の２の「報告に係る土地の所在等」の備考欄には、登記簿上の所有名義人と現在の所有者が異なるときに登記簿上の所有者を記載してください。

３ 記の３の「農地中間管理事業の推進に関する法律第１８条第５項第３号に規定する者が行う耕作又は養畜の事業がその農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼしている影響」には、例えば、病虫害の温床となっている雑草の刈取りをせず、周辺の作物に著しい被害を与えていないか、農薬の散布の際には、周辺の作物の種類・出荷時期などに配慮し、飛散しないように措置しているか等を記載してください。

４ 記の４の「地域の農業における他の農業者との役割分担の状況」には、例えば、農業の維持発展に関する話し合い活動への参加、道路・水路・ため池等の共同利用施設の取り決めの遵守、獣害被害対策への協力等の取り組み状況（今後取り組む場合はその見込み）等について記載してください。

５ 記の５の「耕作又は養畜の事業の年間従事日数」欄には、当該事業年度において法人の行う農業に常時従事した業務執行役員の耕作又は養畜の事業への年間従事日数を記載してください。